エイジフレンドリーシティ 行動計画ワークショップ

テーマ2 エイジフレンドリー 普及啓発情報発信

かわら版

第4回

日時：平成24年11月21日（水） 午後6時30分～午後8時
会場：アルヴェ 3階 市民交流サロン
進行：NPO法人あきたNPOコアセンター
主催：秋田市

当日の流れ

6:30～ 開会
3回目のふりかえり
6:40～ 意見交換
「これまでの事業案の共有と自由討議」

7:00～ 意見交換
「事業案の精査と追加のアイディア出し」

7:50～ 全体共有
8:00 終了

事業案の共有と自由討議

ワークショップも後半にさしかかったところで一端、これまで出た意見を共有・精査するため、今回はグループではなく**1テーブルの車座型**にし、参加者全員が顔を合わせるかたちで自由に意見交換を行いました。

自由な発言のなかにも論点がずれないよう、ホワイトボードに**「情報発信」**と書いた紙を掲示し、テーマを意識しながら討議が進められました。

話し合いによりこれまでの意見を集類し、よりシンプルな内容で皆さんの合意が図られました。

「生きててよかったね」の街へ

高齢者に優しい街のテーマを**「生きててよかったね」**の街とし、普及啓発のため以下のプランがまとまりました。

●イベントの活用

イベント実施委員会の発足
高齢者アイドルをつくろう！
→仲小路歩行者天国への参加や主催
・キャラバン隊 ・漫談
・エイジフレンドリーAKB
・エイジフレンドリーにぎわい音頭
・第〇〇回 自慢大会（発表会）

●ロールモデルの紹介

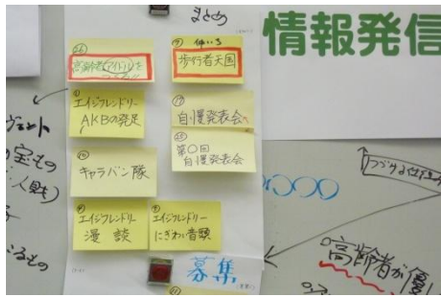
写真展・冊子・パンフレットなど
「これってエイジフレンドリーだよね」
認定委員会の発足
→思いやりコンテスト・携帯での写真募集
小中学生の作文募集・シニアの笑顔展
年齢制限なく雇用している企業の紹介
エイジフレンドリーなレストランのマップ制作
地域の宝となる人の紹介

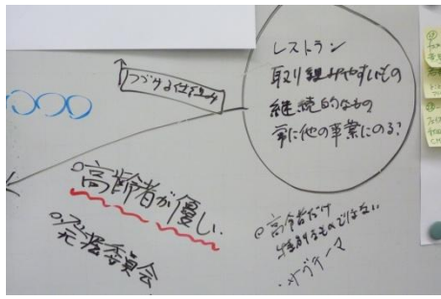
上記の事業案が、個別ではなくお互いに連携・連動する形で進められます。

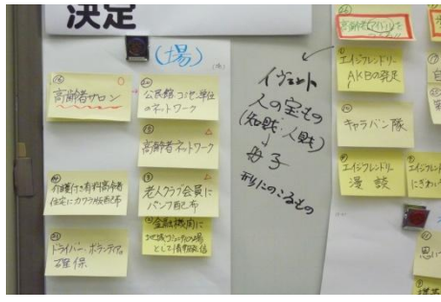
その他・・・

・宣伝看板の設置（美短に協力要請）
家族向けのCM撮影
ノーザンハピネッツのユニフォームでPR
にぎわい交流館に高齢者サロンの設置
地域の金融機関をコミュニティの場として情報発信
公民館、コミセン単位のネットワークで周知
老人クラブなど高齢者ネットワークにパンフの配布
市の広報の他マスメディアへの働きかけ
フェイスブックやツイッター、秋田オリジナルのSNS

「情報発信」というひとつのテーマから、上記のような多様なアイディアが生まれました。
様々な角度での発信が、「エイジフレンドリーシティ」の目指すものを**多角的に**浮かび上がらせていくのでしょう♪







作成：NPO法人あきたNPOコアセンター 吉田